

1. はじめに

1-1 長期構想とは

「長期構想」とは、港湾管理者が、概ね 20～30 年の長期的視点から、港湾空間利用の基本的な方向性をとりまとめるものです。

「木更津港長期構想」は、木更津港の現状の問題点・課題を踏まえ、千葉県民、及び木更津港の背後に立地する荷主企業等の利用者が港湾関係者から、木更津港に対する期待や要請を聴取し、概ね 20～30 年後の将来を展望する長期的な指針として、木更津港の将来像やその実現に向けた取り組みをとりまとめたものです。

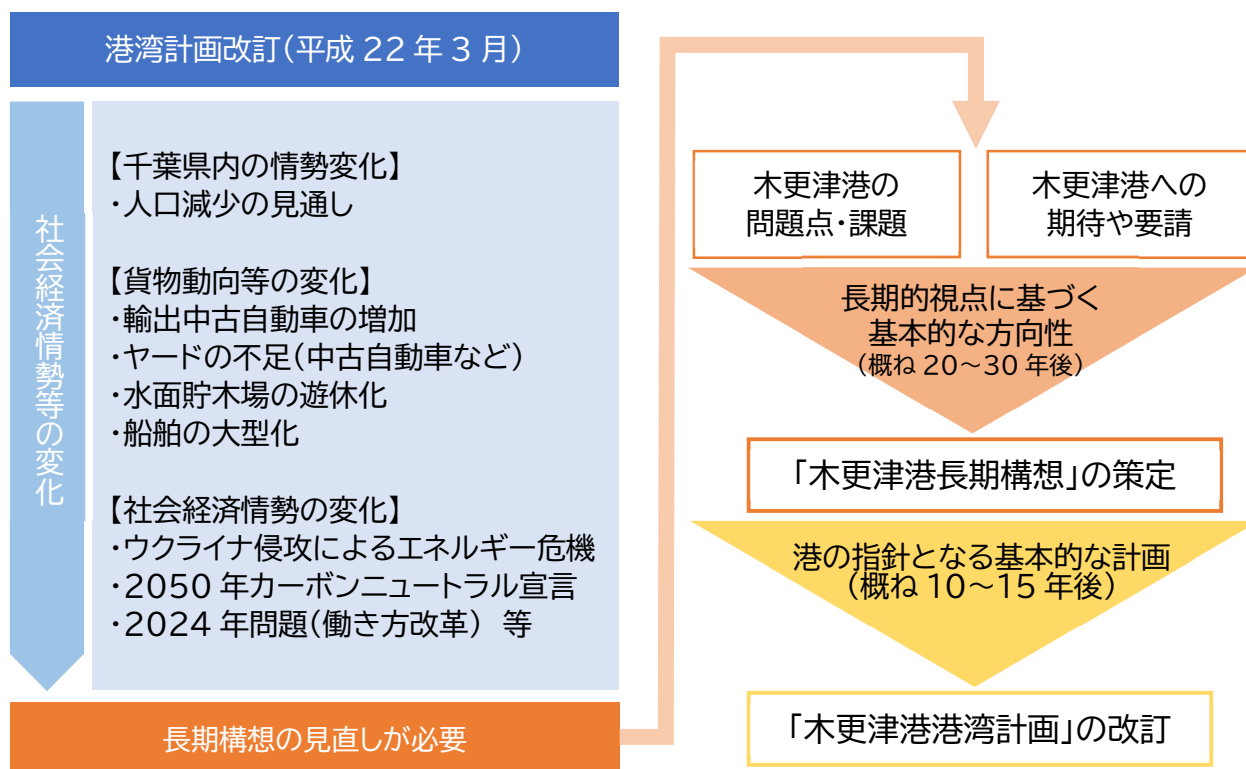
策定した「長期構想」を踏まえ、概ね 10～15 年後の木更津港の開発、利用及び保全の指針となる基本的な計画(港湾計画)を検討していきます。

1-2 長期構想の必要性

千葉県では、木更津港の港湾計画を平成 22 年 3 月に改訂し、計画の実現に向けて取り組んできました。

しかし、改訂から 14 年が経過し、社会情勢や企業活動に伴う貨物動向など、木更津港を取り巻く状況は変化しており、長期構想・港湾計画の見直しを検討する時期にきています。

千葉県では、将来における木更津港の更なる発展を目指し、新たな「長期構想」を策定します。



1-3 長期構想検討の経緯

長期構想は、「木更津港長期構想検討会」において、計4回の検討会を開催し、検討しました。

表 1-3-1 委員名簿

(令和 7 年 1 月 23 日時点)※敬称略

氏名	所属・職名
渡邊 豊	東京海洋大学 大学院 教授
梅山 和成	公益社団法人 日本港湾協会 専門委員 一般社団法人 ウォーターフロント協会 理事
東 恵子	東海大学 名誉教授
松田 紀道	木更津港運協会 会長
平井 秀幸	木更津港港湾運送事業協同組合 理事長 千葉県内航海運組合 理事長
高橋 敏夫	金田漁業協同組合 代表理事組合長
江野澤 均	新木更津市漁業協同組合 代表理事組合長
佐久間 國治	富津漁業協同組合 代表理事組合長
池田 庸	木更津商工会議所 会頭
高松 利明 [鈴木 敏夫]	千葉県臨海南部工業地帯工場連絡協議会 会長
小高 茂	木更津木材港団地協同組合 代表理事
元吉 和江	木更津小型船安全協議会 副会長
椎名 誠	公益社団法人 千葉県観光物産協会 相談役
大岩 房之 [伊藤 昌宏][佐伯 浩一]	木更津市 経済部長
榎本 弘 [出口 勝]	君津市 建設部長
茂木 雅宏	富津市 建設経済部長
内藤 孝 [原田 卓三][森橋 真]	国土交通省 関東地方整備局 港湾空港部長
齋田 伸一 [岡島 達男][安原 晃]	国土交通省 関東地方整備局 千葉港湾事務所長
萩尾 努 [市村 隆志]	木更津海上保安署長
安田 善一 [大村 晃]	千葉県 県土整備部 港湾課長
中古 盛之 [安田 善一]	千葉県 木更津港湾事務所長

※[]内は前任者

表 1-3-2 長期構想検討の経緯

	日時	議題
第 1 回	令和 5 年 3 月 23 日	・木更津港長期構想検討会設置要綱(案)について ・木更津港の現状について
第 2 回	令和 5 年 8 月 22 日	・課題と長期構想に向けた検討項目について
第 3 回	令和 6 年 6 月 4 日	・将来像と基本方針、空間利用ゾーニングについて
第 4 回	令和 7 年 1 月 23 日	・木更津港長期構想(案)の提示